

## 平成28年第12回島田市教育委員会定例会会議録

日時	平成28年12月22日(木)午後2時02分～午後3時21分
会場	島田市役所金谷庁舎 第1会議室(2階)
出席者	五條早規子委員長、北島正委員、牧野高彦委員、秋田美八子委員、濱田和彦教育長
欠席者	
傍聴人	
説明のための出席者	畑教育部長、鈴木教育総務課長、池谷学校教育課長、高橋学校給食課長、南條社会教育課長、水野スポーツ振興課長、杉山図書館課長、孕石文化課長
会期及び会議時間	平成28年12月22日(木)午後2時02分から午後3時21分まで
会議録署名人	牧野委員、秋田委員
教育部長報告	
事務事業報告	教育総務課長、学校教育課長、学校給食課長、社会教育課長、スポーツ振興課長、図書館課長、文化課長
付議事項	(1)平成29年度島田市の教育方針について (2)島田市立図書館雑誌スポンサー制度要綱の一部改正について
協議事項	
協議事項の集約	(1)事務局から提案するもの (2)各委員が提案するもの
報告事項	(1)平成28年11月分の寄附受納について (2)平成28年11月分の生徒指導について (3)キャリア教育優良団体の文部科学大臣賞受賞について (4)平成28年度学校給食週間について
会議日程について	・次回島田市教育委員会定例会 平成28年1月25日(水)10:00～ 島田市役所金谷庁舎 2階 第1会議室 ・次々回島田市教育委員会定例会 平成29年2月23日(水)14:00～ 大津農村環境改善センター 農事研修室
開 会	午後2時02分

委員長

それでは、開会の前に、会議進行上のお願いをします。

発言は、全員着席にて行ってください。発言する場合は、指名された方以外は、委員名、職名を告げ、発言許可をとってから発言してください。付議事項は1件ごと採決します。

ただいまから、平成28年第12回教育委員会定例会を開会します。よろしく申し上げます。

会期は、本日12月22日の一日とします。

会議録署名人は、牧野委員と秋田委員に申し上げます。

それでは、教育部長報告から申し上げます。

### 教育部長報告

教育部長

それでは、私のほうから、11月議会の概要につきまして説明させていただきます。

11月議会の定例会につきましては、12月1日から5日にかけて一般質問、6日に議案質疑が行われておりまして、12月16日が本会議の最終日でございます。

まず一般質問についてですが、教育委員会に関するものとしまして、主に5人の議員の方から質問をいただいております。その概要につきましては、お手元の資料の1ページから7ページに記載のとおりであります。

私からは、議員からの再質問に対する内容を報告させていただきます。

まず、1ページですが、村田議員からであります。横井運動場公園に配備した簡易な更衣用テントは具体的にどのようなもので、いつから貸し出しされるのかとの質問に対しまして、テントは四方から引張って組み立てる大変コンパクトなタイプで、設営や撤収が大変容易なものである。女性でも二、三人で運ぶことができる。11月29日に島田球場に配備し、貸し出しは既に可能であるとお答えしております。

また、不足している横井運動場公園の中のトイレに対し、現在、国交省との事前協議はどのような状況か、また四連式トイレが設置されているが不評である。当面の対策として、女性も気持ちよく使用できるような代替案はないのかとの質問に対して、国土交通省の事前協議では、既存のトイレを更新することは可能だが、新たに常設型トイレを増設することは少し難しいと伺っている。また、女性も安心して使えるよう男女兼用から男女別にするなど、今後内部で検討していくとお答えしております。

さらに、市が主催や共催する大会だけでも衛生的なトイレをレンタルすることはできないのかとの質問に対して、大会の日だけのレンタルとなると、その日に限っての搬入経費がかかる。市の主催や共催事業で実際にどのように活用されているのか、利用状況等を見て検討させていただくとお答えしております。

また、野球協会やサッカー協会など利用団体からいろいろと要望が出ているが、整備の優先順位についての方向性は何かとの質問に対して、今後策定する整備基本計画の中で優先順位も含めて検討していく。基本的には、安全・安心に使える環境を整えることが最優先と考え、それからアメニティ、利便性が向上する整備を考えているとお答えしております。

次に、同じく1ページから4ページにかけて、桜井議員からは、子供たちに行き届いた教育にかかる質問をいただいております。

まず、学力・学習状況調査は各学校に競争や序列化をあおってきている実態はあるのか、また各校の取り組みの状況はどうかとの質問に対しては、市の結果公表の後、各学校が自校の状況を分析し、市の公表と同列の公表の仕方では保護者に説明をしている。数字を公表することはないため、過度な競争や序列化につながる心配はないと考えているとお答えしております。

次に、今回の調査の結果、島田市の課題をどのように把握しているのか、また調査結果に一喜一憂することなく指導の充実につなげてほしいがどうかとの質問に対して、公表した資料に記載した以外に、例えば数学については自分の考えを根拠をもって説明することに対して弱いというのが近年の傾向として強く表れている。指導の充実の面では、各担任は自分の子供たちを十分に把握する中で、課題に対しては授業改善を通して指導の充実を図っているが、調査する子供は毎年変わるため、調査を通して全国平均と比較し、客観的に自分の指導を振り返る価値はあるとお答えしております。

さらに、子供たちが不登校になる理由をどのように把握しているのかとの質問に対し、小学校では登校への不安や何となく不安という子供が多く、中学校では無気力の子供たちが多い傾向にある。小中合わせて言えば、小学校で欠席傾向の多い子が中学校へ行って不登校になる傾向が強いとお答えしております。

また、教育センター内にあるチャレンジ教室の指導員や相談員は、子供に関するため継続した雇用が必要と考えるがどうかとの質問に対し、チャレンジ教室以外にも、もみの木が不登校の対応をしている。チャレンジ教室のセンター長はなるべく長くなるよう継続的に雇用しており、そのセンター長の指導のもとにそれぞれの嘱託員が動いており、継続的な指導は行われていると考えている、また若い指導員が嘱託員として働いているが、教師を熱く希望する者が多く、年齢が若いから効果が課題という認識は持っていない。人の確保などいろいろな課題があるため、今後も今の体制をできるだけ生かせるよう進めたいとお答えしております。

また、チャレンジ教室卒業後の進路指導についてどう対応しているのかとの質問については、卒業後の対応については8月に進路説明会

を行っている。今年度も45人が参加し、12の高校等が説明してくれている。以前に比べれば不登校の子供を受け入れる高校や専門学校などは多くなっており、さまざまな対応ができるようになってきているとお答えしております。

また、いじめの認知について、教員の共通認識はどのように図っているのかとの質問に対して、各学校では定期的にアンケート調査を行っている。いじめの早期発見には教師の目が大事であり、丁寧な観察の中で複数の目で見ている。子供たちのあらわれに違和感を感じたときには、それをきちんと精査し、みんなで見守ることで発見できている。いじめを見つけたときには、ケース会議を開くなど早期の対応が必要で、子供たちや保護者と教員との信頼関係の構築が今後も重要な課題になるとお答えしております。

続いて、学校教育支援員の時間延長についてはどう考えているのかとの質問に対して、時間延長については、嘱託支援員の給与総額が雇用保険や社会保険等の適用制限を超えるか超えないかが課題であり、できるだけ大勢の方が働きやすいよう5時間という時間を設定した経緯がある。1,000円という時間給については、県の支援員との時間給との差をなくすこと、また近隣との比較でこの単価が妥当と判断した。この結果、少し人数を増やすことができたと考えているとお答えしております。

次に、スクールソーシャルワーカーの1校当たりの時間を増やすことは具体的にどうするのかとの質問に対して、県では週6時間を12時間に増やそうとする動きがある。また、市でも、予算も伴い確定的ではないが、少しでも時間数を増やすように努力しているとお答えしております。

さらに、六合東小学校は学級数が増えたこともあって洋式トイレの数が足りない。このため、子供たちの中ではトイレを我慢している子もいる。においの問題などもある。ぜひ早急にトイレの増設や洋式化を進めてほしいが、今後のトイレの洋式化に向けた整備の考え方はなにかとの質問に対して、児童生徒が日中生活する時間が一番長い校舎を中心にこれまでも洋式化に取り組んできており、目標値50%を掲げている。今後も、基本的には校舎を中心に進めていくが、地域の避難所などにもなっている屋内運動場についても50%を目指していきたい。学校の中にはトイレの洋式化が20%台のところもあるため、まずはそうした低いところからの底上げに加え、屋内運動場も順次洋式化を進めていきたいとお答えしております。

次に、4ページ以降平松議員及び5ページの佐野議員につきましては、特筆すべき再質問はございませんでした。

最後に、7ページになりますが、福田議員からですが、川越遺跡周辺のヒストピア島田の今後の展開についてはどう考えているのかとの

質問に対して、ヒストピア島田は現在策定中の基本構想、今後策定予定の基本計画により、川越遺跡を全国発信するためのいろいろな仕掛けに加え、広域的なアクセスなども取り込むなど、周辺部分も含め一体的に全国発信できるよう努めていきたいとお答えしております。

さらに、ヒストピア島田において今後ショートムービーの製作や動画コンテストを行うなど、魅力発信していく考えはないのかとの質問については、本年度PR用の動画を3本程度作っていく予定である。次年度以降はショートムービーや動画のコンテストなども取り組んでいきたい。さらに、将来的にはふるさと大使の別所氏にアドバイスをいただき、フェスティバルのようにさらに拡大したイベントの実施も検討しているとお答えしました。

また、マラソンコースリバティについて、見るものがなく寂しい。20キロ、30キロメートル地点をフラワーパークのようにいろいろな花が咲き誇る場所にする考えはないのかとの質問については、フラワーパーク的なものとなると何種類もの花を植栽して管理し、また季節ごとに植え替えを行うなど専門的知識が要求される。また、恒常的な水まきや除草管理など労力もかかる。このため、市職員だけで対応するには非常に難しいと考えているとお答えしております。

そして、7日には、常任委員会で一般会計補正予算についてそれぞれ御審議をいただきましたが、概要は省略させていただきます。

以上、11月議会におきます教育委員会に関係する案件について御説明させていただきました。よろしく願いいたします。

委員長

はい。ありがとうございました。

教育部長報告が終わりました。質問がありましたらお願いします。

よろしいですか。ないようですので、次に移ります。

### 事務事業報告

委員長

事務事業報告について、補足説明のある課は説明をお願いします。

教育総務課長

それでは、8ページ目をお開きください。

教育総務課ですが、12月8日、12月9日の2日で、教育委員会に関する事務の点検・評価に係る外部評価委員会を開催しました。

外部評価委員会については、この12月9日をもって終了となっております。以降につきましては、外部評価委員から講評を頂戴しまして、年明けの平成29年第1回の定例会において報告書を定めることについて議案として提出させていただく予定となっております。

それから、予定でございますが、1月17日火曜日、静岡県市町新任教育委員研修会が掛川市で開催されます。秋田委員につきましては御都合がございましたら出席をお願いしたいと考えております。

学校教育課長

最初に事務事業の実施のほうですが、先に訂正をお願いします。

前回、A委員からも御指摘がありました。11月26日の学校祭、第一小学校が行われておりますので、第二小学校の前に第一小学校を書

学校給食課長

き加えてください。併せて、代休のほうも第二小学校の前に第一小学校の書き加えをお願いします。

さらに併せて、12月3日、学校祭、五和小学校が抜けていましたので、五和小学校を最後に入れてください。併せて、代休のほうも川根小学校の次に12月5日五和小学校の加筆をお願いします。

それでは実施のほうですが、サタデーオープンスクールは20人の定員のところをほぼ20人の参加者でやらせていただいています。

それと、学校祭も11月、12月で終わりました、12月13日はいじめ問題対策連絡協議会、だいいじめのほうが問題になっていますが、専門家等も参加して行われました。

12月16日は、市の学校保健委員会を実施しております。

予定のほうですが、10ページをご覧ください。

12月22日、本日ですけれども、2学期の終業式を迎えています。代休を月曜日にとっているところもありまして、本日が2学期最後というところがほとんどであります。3学期は1月5日、6日で始業式を迎えることになっております。

1月14日から、またサタデーオープンスクールが始まります。

11ページをお開きください。

補足説明をいたします。

実施ですが、11月24日と12月15日、食材等放射能検査を行っております。11月24日につきましては中部学校給食センター分として県内産のセロリを行っております。12月15日につきましては浜松産のブロッコリー、これは南部の分ですけれども、それぞれ異常なしという報告が来ております。

また、12月14日のところ、藤枝市の西部学校給食センターが島田市の中部学校給食センターの視察を行っております。先方も施設改修、それからアレルギー対応をこれから行っていくということで、中部学校給食センターのアレルギー室を中心に視察を行っております。

予定ですが、本日、2学期の学校給食が終了しました。本日は五和小、川根小、六合東小だけでしたので少なかったのですけれども、全校これで終わりとなります。なお、3学期は1月10日から開始の予定です。

12月26日ですが、消防訓練、消防法に基づきまして消防計画を立てておりますが、実際に訓練ということで26日に行ってまいります。

また、1月23日月曜日から27日金曜日の1週間、学校給食週間ということになっております。また後ほど報告させていただきますが、27日の試食会、これにつきましては初倉小と北中学校で行う予定になっております。

社会教育課長

社会教育課の事業につきまして、補足をします。

先に、13ページの人数の追記をお願いします。

12月15日、「ぐう・ちょき・ぱあ」は、30組60人。

次の「みんなくる」は、まだ数字が入ってきておりません。

最後の、第4回初めて0歳児を持つ親の講座第5期は、12組24人でございます。

済みません、失礼しました。1つ抜けました。13ページ、14日の2つ目、第3回の0歳児は、11組22人でございます。失礼いたしました。12ページをご覧ください。

実施済みの事業について、4点補足いたします。

まず、上段のほう、11月24日のしまだ楽習センター冬の短期講座の「わかる！相続と遺言 私らしいエンディング」の内容について、初倉の司法書士の小寺さんに講師になっていただいて、長寿介護課が昨年開発しました「もしもの安心ノート」などを使いまして、実際に遺言書の作り方みたいなものとか、エンディングについていろいろ教えていただきました。わかりやすいワークをやっていただきました。

次の、12月3日の六合公民館の文化講演会でございますけれども、東日本大震災と地域コミュニティをテーマに、宮城県の県会議員をお2人招へいしまして、コミュニティと防災、災害についてお話を聞いたということです。

それから12月9日、下から2つ目ですけれども、島田市子ども・若者支援地域協議会の講演会でございますけれども、静大の荻野先生をお迎えしまして、引きこもりの社会的配慮と講説という内容で、少し難しいかなと思いましたが、最新のいろいろな研究と現場を結びつける、非常にわかりやすいまとまったお話をいただきました。関係者も腹に落ちる話でもありましたし、保護者の方々も、今から関り方について参考になったという話をいただきました。

また抜かしてしまいました、12月4日に戻ってください。「一緒に学ぼう！読み聞かせのいろは」についてですけれども、読み聞かせのグループ、大臣表彰をいただきましたさくらんぼさんと一緒に、特別な支援が必要な発達障害など障害を持っている子供たちへの読み聞かせのノウハウについて勉強会を開いたところですよ。

続きまして、これからの事業について2点補足いたします。

14ページをお願いします。

1月8日の成人式につきましては、前回も御案内いたしました、またよろしく願いいたします。

1月22日、下のほうですけれども、金谷公民館の新春イベントとしまして、「大井川輦台越しの唄」というものを、コンサートと申しますか、開きます。これは、新聞報道があったので御存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、湖西市の山本よしみさんという方が大井川輦台越しの歌をCDに復刻していただいて、それを使ってコンテストに出て全国大会で準優勝したということもありまして、御披露いただ

スポーツ振興課長

うかと考えているところです。

スポーツ振興課の補足説明をさせていただきます。

15ページをお開きください。

まず初めに、人数の訂正をお願いします。

12月11日、ファミリーバドミントン大会ですが、80と書いてありますが73名でございました。

その下の、20日のスポーツ推進委員会、32名というところが25名でございましたので、訂正をお願いします。

それでは、実施のほうから説明をさせていただきます。

12月3日に市町対抗駅伝が開催されております。順位は、市の部エントリー27チーム、これは静岡、浜松が3チームずつ出ておりますので若干多い数となりますが、27チーム中19位という結果でございました。5区の池田耀平さん、島田高校3年生ですが、市の部、町の部合わせて39チーム出ておりますけれども、唯一19分を切る18分57秒で見事区間賞をとっていただきました。11区のアンカーの片川準二さんも、区間4位の成績を出していただいたという内容でございます。

その下の、12月3日から4日の両日ですけれども、福島県南相馬市の「第29回野馬追の里健康マラソン」と「第5回みらい夢こども交流事業」に、市町駅伝にノミネートされて惜しくも選手から漏れた方の中から8名の方を派遣させていただきました。1日目には「みらい夢こども交流事業」ということで、皆さん、事前に作った名刺で他県の方と交流を深め、また、1994年のリレハンメル冬季五輪のノルディック複合団体で金メダリストの阿部選手の講演を聞いたりと楽しく過ごしたようでございます。2日目には、野馬追の里のマラソン大会に出たいただいたという内容でございます。

それでは、次に予定でございますけれども、12月25日、今度の日曜日です。京都府の全国高等学校駅伝競走大会で見事島田高等学校の女子部が静岡県の代表として出場されます。今年11月6日の県の駅伝競走大会で、これまでの練習の成果を発揮されまして、最終区で25秒差をひっくり返して見事勝ち取ったということでございます。

既に京都には3回行って練習をしており、どの区間にどの子がエントリーしても大丈夫なように、準備は万全だと報告を聞いております。ぜひ、皆さんも応援のほうをよろしくお願ひしたいと思います。

当日は、濱田教育長、畑部長に随行しまして、スポーツ振興課も応援に行きますが、第一中継所のところで、一煎茶パックとパンフレットを配布しながら応援してきたいと思ひますので、御承知おきください。

最後になります。1月1日の元日マラソンでございます。チラシを置かせていただきました。書いてございますように、速さや記録を競う大会ではありませんということで、ご覧のとおり、写真に出ている



図書館課長

子供たちが非常ににこやかな表情だと思います。

裏面をご覧ください。今までの結果が載っております。昭和53年から始まって、来年の元日で40回目という節目の大会となります。年々参加者が増えています。天候などで左右されることが大きいですが、昨年は、そこに書いてありますように2,447人、いずれにしても、晴れば2,000人以上の多くの方が参加して、元日の早朝、1年の健康を祈って走っていただけるものと考えております。

ちなみに、第1回目から参加している鈴木さんという方がいらっしゃるものですから、また来年も走っていただければ40回連続参加となります。

では、図書館の事業の報告をさせていただきます。

16ページをご覧ください。

11月25日、第3回島田市立図書館協議会です。10月6日に浜松の中央図書館と城北図書館を視察しましたので、その視察についての意見交換と、図書館事業の中間報告をさせていただきました。

続きまして、12月9日です。文学講座を行いました。「イーハトーブの民俗学」ということで、八木先生にお願いをしまして、宮沢賢治作品の中に見る地元の民俗文化という講演をいただきました。人数が少なかつたんですけども、参加されたほとんどの方からぜひ来年ももう一度やってほしいとの意見がありました。

一番下の12月16日です。家庭教育学級の追記をお願いします。児童が57人、大人が46人です。

次に、17ページをご覧ください。今後の予定です。

12月29日から1月4日まで、年末年始の休館と図書整理日の休館になります。

1月5日です。5日の一番下をご覧ください。図書館福袋と図書館おみくじを実施します。図書館福袋につきましては、全部で74部作成しまして、多分1日は持たないのではと思います。

それと、図書館おみくじにつきましては、今年度初めて行います。全部で3,700個つくりまして、島田図書館が2,200、金谷が1,000、川根が500で実施したいと思います。7日ぐらいまでは持たせたいと思っておりますが、多分追加で増やすことになると思います。初めてですのでできるだけPRしながら、これもまた来年も続くような形にしたいと考えております。

1月22日です。川根におきまして「わくわく！理科教室」、小学生を対象に行います。今年につきましてはぶんぶんごまとガリレオ望遠鏡作りということで、子供たちには楽しんでやっていただけたらと思います。予定は25人を募集しますが、部屋の関係で多分15人ぐらいになると思いますけれども、楽しく教室を開きたいと考えております。

18ページをご覧くださいと思います。

まず、人数の追記です。12月17日、演劇創作体験演劇稽古ですが、参加者23人、18日参加者22人。

しまはくワークショップ、残念ながら参加者0人でした。

事業報告をさせていただきますと、11月26日、兜づくり講座というのがございますが、参加者9人です。1枚の鉄板から兜を作ろうということで、12月10日に完成しました。2月1日から皆さんに作っていただいた兜を博物館に展示しますので、ぜひ出来ばえを見ていただければと思います。本当に本格的な兜ができたのではないかと考えております。

12月3日、ギャラリートーク、「中野和馬の陶芸」ですが、中野和馬の展示を本館、分館、合わせて開催しておりますが、静岡新聞の読者の声でも、博物館として感動する展示であったという投稿が紹介されました。ぜひ、教育委員の皆様方にも、1月まで開催しておりますのでご覧いただけたらと思っております。

続きまして、博物館で昨年からはまはくワークショップを開催しております。1月は8日にコロコロデアートということで、皆さんに参加していただいて、来ていただけるときは大勢の方が来ていただいているんですが、12月は本館、分館合わせて0人ということで、残念な結果になったのですが、ただやっているのではなく、皆さんをどうして呼び込むかが重要だなと思っております。2月3月は刀剣展のためにお休みになりますが、また大勢の方に来ていただいて、博物館は見るだけではなくて体験もできるというPRをさらに努めていきたいと考えております。

あと、チラシのほうは2つあるかと思っております。1つは、マイタウン千年先のわたしたちへ、これは、これまで東海道街道文化創造事業ということで、一昨年からの藤枝市との共催事業です。いよいよ、2月19日に藤枝市の市民会館で、2月26日にプラザおおりで演劇が披露されることになりました。ぜひ、教育委員の皆様方にも招待状を出させていただきますので、ご覧になっていただければと思います。

この左側に出演と書いてありますが、この皆さんが一般公募で演劇に出ていただける方々ですが、島田市からは8人の方、小学校2年生、小学校5年生とか中学校2年生、あと市の職員も2人ほど出ておまして、今、この演劇の稽古を藤枝と島田の交互でやっております。既にあるシナリオを、そのままではなく演劇をやりながらシナリオを作っていくという方法で、スタッフの方々と一緒に開催をしています。

今回、この構成・演出をしていただきます山田裕幸さんは、島田高校出身で、現在は焼津市にお住まいだという方で、この方が演出をしながら演劇を作り上げてくださっています。

続きまして、19ページをご覧いただきたいと思います。

19ページですが、1月21日から「島田の刀鍛冶と天下三名槍」展が始まります。チラシも御用意させていただきました。おとといできたばかりですが、「島田の刀鍛冶と天下三名槍」ということで、1月21日から3月26日です。博物館の本館、今回は観覧料が、いろいろと展示経費等でかかっておりますので500円にさせていただきます。この左側に「ついに天下三名槍が動く」とありますが、2月25日から3月5日まで、9日間、この天下三名槍が島田市へ届きまして、展示することができます。

1本は三島市の佐野美術館の蜻蛉切、もう1本は刀剣博物館の日本号、それともう1本が結城市からお借りしてきますが、島田の刀鍛冶が作ったと言われております御手杵の槍、これはレプリカですが、3本そろうので大勢の方々に御来場いただけるのではないかとということで、先ほどもずっと打ち合わせをしていたのですが、商工課の皆さんと島田市内の賑わいをどのようにするか、いろいろな提案を今しているところでございます。

委員長

はい、ありがとうございます。

教育長

事務事業の概要について、質問がありましたらお願いします。

学校教育課長に。いじめ問題対策連絡協議会というのですか。

学校教育課長

私も前半を参加し、後半は会議があったものですから抜けてしまったのですが、大学の先生から、アンケート結果の説明等大変貴重な資料提供をされていて、いい会議というか、有意義な会議だったなと思ったので、参加された他の皆さんからどんなような反応があったのか、少し聞かせていただけるとありがたいと思うんですが、お願いします。

もちろん、学校関係者も参加してまして、会議自体、協議会が終わってからも学校の関係者、生徒指導主事の方等が質問をする等、大変興味深いものであったと思います。

今回は、常葉大学と北海道大学の先生の分析の途中経過を報告していただいたということですが、島田独自の傾向もありますし、新たな発見としては、先生方の声かけといじめの発生についての相関関係が非常に見られたということなども非常に大きな成果と捉えております。

教育長

ありがとうございます。いいです。

委員長

はい、ありがとうございます。

その他ございますか。

C委員

図書館課、これは感想なのですが、16ページ、実施の欄で、おはなし宅配便が、保育園、中央幼稚園、伊久身幼稚園ということで、なかなか幼稚園とのコンタクトが難しいところでこうして機会を作って成果を出していただいていることに、ありがたいと思います。

幼稚園とのいろいろなつながりがもう少し、いろいろなチャンスがあればと考えているところです。ありがとうございます。

それから、文化課で、天下三名槍の企画展の件なんですけど、これはいろいろな市民の方から、実はこの会期内に3万人来るのではないかと、土日に3,000人ぐらい来るのではないかと、いろいろなお話があって、西から来る人は金谷の駅、東から来る人は島田の駅を降りるだろう、だからその駅にのぼり旗とかそういうものが必要ないだろうか、せっかくの機会だからというようなお話があったりして、少しずつ市民の関心が盛り上がっているところでございます。

そんな中で、文化課さん以外に、先ほど説明をいただきましたけれども、商工課さんと打ち合わせをされているということもありまして、もう少し御説明をいただいているといいですか。

文化課長

この三名槍の関係ですが、やはり大勢の皆さんがお見えになるのが2月25日、26日の土日、3月4日、3月5日の土日、計4日間がスペシャルな日だと考えています。

今、三島市でこの三名槍の1つの蜻蛉切の展示をやっておりますが、初日に約3,300人、土日合わせて5,500人ぐらいが来たということです。

昨年、島田のピーファイブでやはり結城市のこの御手杵の槍をお借りして、実際に手に持って写真撮影もできるということをやりましたら、2日間で3,440人ほど、遠くは福岡、山形からもお見えになったということで、今度の2月25日から3月5日も、大勢の方が見えるのではないかと考えております。

ただ、博物館なのですが、見るに限界がありますので、こちらとしては1時間に300人、それで7時から5時までで2,400人が限界ではないかと。ただ、その時間で終わってしまうのではなくて、まだまだ入るようでしたら時間を延長することも考えております。

博物館以外としまして、やはり島田の駅前、帯通り、商店街の皆さんにぜひ賑わいをということで、現在のところ、島田商工会議所、島田商工会、クロスメディアしまだ、観光協会の皆さんと先日も打ち合わせを行いまして、商工会議所を中心に、帯通りで何かできないかと現在計画を練っているところです。

あと、島田駅から博物館までですが、シャトルバスの運行は大変厳しいことが判かりまして、静岡鉄道が増便をするということで、今、その調整に入っているところです。

C委員  
委員長  
図書館課長

ありがとうございました。

はい、ありがとうございました。

先ほどC委員からありましたおはなし宅配便です。

これにつきましては、幼稚園、保育園との直接の関りはこのお話宅配便しかありませんが、多いところでは年齢ごとで3回ぐらい行った

りもしますし、そのときに図書の団体貸し出しもさせていただいているので、図書館課からはビッグブックとか紙芝居のPRもさせてもらいながら子供たちに読み聞かせを行っております。

保育園、幼稚園の先生も、当然園で読み聞かせをやっていますが、違った人がやってくれるとすごく子供たちが喜びます。それと、たまには男性職員も行くんですが、そのときは男性が読んでくれるという目新しさがあるようで、非常に評判がいいようです。

引き続き、実施してほしいという御意見がありますので、毎年続けていくようにしております。

委員長

はい、ありがとうございました。

その他ございますか。

B委員

文化課のところで、諏訪原城の講演会などが盛況であるようですけれども、諏訪原城、毎年少しずつ整備がされておまして、前は門を再建するというお話だとは聞いたんですけれども、その後進展はいかがでしょうか。

文化課長

今年度の諏訪原城の整備につきましては、城門の建設を考えております。

現在、工事に入っております、2月から3月の間に市民参加で城門の建設に関わってもらおうということで、現在、業者と計画を立てているところでございます。

委員長

はい、ありがとうございました。

その他、ございませんか。よろしいですか。

ないようでしたら、次に移りますが。よろしいですか。

### 付議事項

委員長

それでは、議案の審査を行います。

付議事項は、1件ごとに審査いたします。

第43号議案について、説明をお願いします。

教育長

29年度の島田市の教育方針につきましては、11月の定例会でも協議事項として協議をしていただきました。

その後、各課からも少し修正点が出ているものですから、協議及び各課の意見を入れて、若干直したものを事前に配布しました。

今日を最終としたいと思うものですから、御意見があったらお聞かせ願いたいと思います。

委員長

それでは、御意見等ありましたらお願いいたします。

B委員

20ページのところですが、最初から、この2行目の終わりから3行目にかけて、国外においてはトランプアメリカ大統領をはじめとした国家元首の交代などと、これだけを読むとトランプがまた代わったのかなという印象を受けなくもないので、今は決まったばかりなので、オバマがトランプに代わったんだということが当然理解できるわけですが、少しタイミングがずれますと、そうは受け取りがたい、どちら

なんだろうと。トランプがまた代わったのかなという感じがしなくもないなど、私はそう思って読んでしまったんですけども。

いっそのこと、具体的なトランプさんの名前を削って、アメリカ大統領を初めとした国家元首の交代などで十分ではないかなと。それだったら何も誤解の余地もないものですから、そういう具合にしてみてもどうかと思います。

委員長

はい、ありがとうございます。

「国外においてはアメリカ大統領をはじめとした国家元首の交代など」ということで。

教育長

いいと思います、はい。ありがとうございます。

委員長

その他、ございますか。

A委員

22ページの上から3行目のところで、「私立幼稚園と新しい連携方法を」というところがあるんですけども、私立、公立関わらずというところで、私立という文字はなくてもいいのかなと思います。

これから、保育園に通う子供たちも増えていくと思いますので、ぜひ、そこには保育園の文字も入れていただくといいのではないかなと思います。

委員長

22ページですね、幼稚園、保育園というところで、付け加えということで。私立は抜かすということで。

B委員

幼稚園や、かな。

委員長

「幼稚園や保育園と新しい連携方法を試み」ということでよろしいですか。

教育長

学校教育の中には、幼稚園と連携というのは大きな課題になっていると思います。保育園とは、なかなか連携が今までできていないわけですが、ここも大事にしていかなければならないと思います。

幼稚園においては、指導主事の派遣等をできるような体制は作っているのですが、今後、保育園ともどんな連携ができるか、少し模索をしていきたいと思います。

どこまで試みができるか分かりませんが、文章的には試みとなっているものですから、少し考えていきたいと思います。ありがとうございます。

委員長

他にございますか。

C委員

今の、保育園という言葉を入れていただくというのはずっと考えていまして、どこかに入れたいなと思っていましたので、賛成です。よろしくをお願いします。

委員長

他には、ないようですので、議案第43号について、原案を一部修正した案により決することに異議ございませんか。

(「異議なし」という者あり)

では、異議なしと認めます。議案第43号は修正案により承認されました。

図書館課長

次に第44号議案について、説明をお願いします。

それでは、議案第44号、島田市立図書館雑誌スポンサー制度要綱の一部改正について説明させていただきます。

これにつきましては、スポンサー制度では今まで申し込みの用紙と決定通知しかありませんでした。そのため、今年度変更が一部ありましたが、手続する様式がないということで、変更届というものを追加するというものです。

詳しくは、次のページ、28ページをご覧ください。

第5条の4項につきまして、ここへ変更届書を追加したものです。

それと、その下の様式1につきましては、申込書の中に変更届出書の様式を加えたというものです。

その下の様式第2号につきましては、スポンサーの決定通知でありますけれども、この注釈の3番目としまして、短期間で終わってしまうと困るものですから、1年以上の提供をお願いしますという説明文を追加させていただきました。

委員長

議案第44号についての説明が終わりました。質問がありましたらお願いします。

教育長

雑誌提供というのは大変ありがたい制度と思います。民間の方がスポンサーとなって雑誌を提供してくれるものですから、それによって恩恵を被る市民は多いと思うものですから、ありがたいと思うんですが、今、注釈の3で、1年以上の雑誌の提供をお願いしますという文言を入れたということですが、今まで、短期間しか提供しなかったという例があるんでしょうか。

図書館課長

お願いのときに1年以上ということで、実際には要綱の中でうたっております。それを決定通知の中に明記をして、分かりやすくするためでございます。

1年以内の短期は、今までありません。

教育長

分かりました。いいです。

委員長

その他、ございますか。

ないようですので、議案第44号について原案どおり決することに異議ございませんか。

(「異議なし」という者あり)

異議なしと認めます。議案第44号は原案のとおり承認されました。

### 協議事項の集約

委員長

続きまして、協議事項は今回はありません。

それでは、次回委員会定例会における協議事項の集約についてです。事務局からの提案をお願いします。

教育部長

次回の協議事項の集約につきましては、特にございません。よろしくをお願いします。

委員長

各委員からの提案はございますか。  
ないようですので、それでは、次です。

### 報告事項

委員長

報告事項に移ります。  
質疑は、報告が全て終わってからお願いします。  
平成28年11月分の寄附受納について、お願いします。

教育総務課長

では、29ページをご覧ください。  
平成28年11月分の寄附の受納について御報告申し上げます。  
第一小学校に対して、谷田川報徳社様から児童用図書369冊の寄贈を  
していただいております。

それから、第二小学校に対しましては、第二小学校のPTAから i  
P a d について3台、加えて付属の機器についての寄附を頂戴して  
おります。

それから、金谷小学校には、杉本様から御家庭で家の整理をして  
いたところほとんど使用していなかった三味線が出てきたということ  
で、金谷小学校のほうに寄贈をさせていただいております。

金額については3万円相当となっておりますが、これは購入した時  
の金額ということで、新品ではございませんので相当という形で記載  
をしております。

それから、例年頂戴しているところですが、ネスレ日本株式会社の  
島田工場様から、市内の小中学校23校に対しましてリサイクル培養土  
について1万5,280キログラム、袋に直しまして1,910袋の寄贈を  
いただいております。

以上でございます。

学校教育課長

お手元の資料を見ながら、お願いします。

11月の島田市内生徒指導月例報告です。

最初に、1の問題行動です。

9月、10月と、小学校は大変上昇が見られたものですから心配した  
のですが、11月は収束の方向に減少しております。中学校も9月で  
大変増えまして心配しましたが、注意喚起も図りまして、昨年度並みに  
減少傾向と。

2学期のこの上昇については、行事の増加と共にいろいろな問題行  
動、トラブルが発生していると推測されます。昨年度の数字が大変、  
例年になく低い数字でありましたので、昨年度の水準に戻ったとい  
うことは、方向としては好ましい方向かなと思っております。

1の(4)の問題行動件数の内訳につきましては、毎回同じことを  
報告しておりますけれども、小学校の粗暴行為が大変多いと。中学校  
を上回っています。10年前と比べて明らかな違いがあります。

生徒指導担当からは、常にそのときの自分の言動と相手の気持ちを



両方考えさせて、丁寧で粘り強い指導をお願いしたいということで、瞬間的な感覚的な発達障害的な粗暴行為等が非常に多いのではないかなと思います。

また、ネット上のトラブルにつきましては、先ほどのいじめ問題対策協議会でも同じことが言われましたけれども、必ずネット上のトラブルは、現実社会の中でも必ず表れているということを担当から注意喚起をしております。

次のページに行きます。不登校です。

11月になりまして、小学校が特に増加傾向ということで、昔は中学校の不登校が非常に問題になったわけなのですが、小学校のほうが多くなっているのは大変心配しています。

その下に、説明の中に太字で書いてある部分が担当からの主に注意喚起点ですけれども、62人のうち関係機関につながっていない児童生徒数が13人ということで、その所の見極めが非常に重要なこと。また、低年齢化していることについても非常に危惧しているところです。非常に深刻に受けとめております。

3番のいじめについては、11月に増加傾向がありますが、とにかく今は認知して報告することを呼びかけております。いじめについては、まず認知することの大切さということを文科省も言っております、届けによって国の調査でも大きな、都道府県によって差があることを非常に問題視しています。静岡県や島田市としても、とにかく可能性があるものについては全て報告しなさいということで、件数の増加を図っているところです。

4番、教育センターのほうに行きまして、特徴的なところをお話すると、やはり不登校が増えている関係で（1）では不登校の相談がやや多めかなど。発達障害も1年の年度途中としては昨年度を超えているというところが特徴的だと思います。

（2）の曾根公美子特別支援教育相談室については、かなり外部へ出るようになって、外部機関との連携が増えております。

利用状況のところ、保護者面談が少し多いのですが、年度途中で昨年度を上回っているのですが、小学校の不登校が多いということ、あと発達障害系の粗暴行為も多いということで、小学校の保護者に非常に困り感があるのではないかと感じております。

5番目の交通事故ですけれども、これから年末年始を迎えるに当たって、件数の増加を非常に心配しております。小学校においては、11月、保護者等が運転している車の同乗の事故というのも少し目立ったかなと思います。

これから冬休みに入りますので、交通事故については一層の注意喚起を図りたいと思います。

6番の不審者情報です。3件ありまして、うち2件はサルとオオスズメバチということで、動物情報が今回は多かったです。他の都道府県では熊等の報道もされているんですが、学校の敷地内にも入ってきたということで、非常に心配して、朝、帰りの登校を地域、学校と一緒に協力して見守る体制が続いております。

あと、この11月には反映されていませんが、12月になって不審者情報が野田とこの金谷周辺でも出ておりますので、それも休み前ということで非常に心配して、注意喚起をその都度図っております。

以上で報告を終わります。

委員長

はい、ありがとうございました。

続けて、キャリア教育優良団体の文部科学大臣賞受賞について、お願いします。

学校教育課長

では、続けて報告させていただきます。

キャリア教育優良団体の文部科学大臣賞受賞について、次のとおり報告します。

島田市教育委員会、学校教育課で推薦した島田市商工会青年部の第10回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰。団体等に入るとは思いますけれども、文部科学大臣表彰を受賞する運びとなりました。

表彰式は平成29年1月17日に、国立オリンピック記念青少年センターにおいて行われます。

受賞団体は、島田市商工会青年部代表の山田康則様、表彰理由は、島田市商工会青年部が主催する「ジュニアエコノミーカレッジ」の取り組みが、文部科学省が推進している「キャリア教育の充実発展に尽力し、顕著な功績があるもの」として認められたものです。

取り組み内容については、そのようなことが書いてありますが、ジュニアエコノミーカレッジというのは、NPO法人を中心として商工会等も協力して全国で行われております。その中でも非常に顕著であったと、また島田市のジュニアエコノミーカレッジの特徴というのが非常にありまして、そこを主に強調して文科省に報告しております。

例えば、全国のジュニアエコノミーカレッジは、小学校を対象にしたもののみなのですが、中学校の生徒も対象に募集をしたというのは、島田市独自の取り組みであります。

あと、その過程においても、地域との協力、学校との協力、そして商工会の青年部の方々の熱心な取り組みということが評価されたと思っております。

以上、報告いたします。

委員長

はい、ありがとうございました。

次です。平成28年度学校給食週間について、お願いします。

では、32ページをお開きください。

平成28年度学校給食週間について、報告をさせていただきます。

まず実施期間ですけれども、来年の1月23日月曜日から27日金曜日までとしております。国のほうでは、1月24日から1月30日の1週間を全国学校給食週間として指定をしています。

2つ目の、この週間の概要ですけれども、記載はありませんが、学校給食につきましては明治22年、1889年、山形県の鶴岡町、現在の鶴岡市の小学校で開始されたのが最初であると言われております。

戦時中は中断をしまして、戦後の食糧事情が困難な中、児童生徒を救済するため、アメリカ等諸外国からの脱脂粉乳等の援助物資を受けて再開されております。

この日が昭和21年12月24日ということですが、現在ではこの日は冬休みとなることから、1月24日を学校給食記念日として、この日から1週間を、先ほど言いました全国学校給食週間としております。

この週間においては、学校給食のさまざまな歴史や給食に携わる人たちの苦労や努力、それから感謝の気持ちを知ってもらうよう、こうした記念日が設けられております。

島田市においては、この週間の中で学校給食についての関心や理解を深めてもらうこと、それから、試食会や生産者による学校訪問、郷土料理を実際にレシピを作って提供する、そうしたことを行っております。

市民試食会については、今年は6月に南部で3日間、11月に中部で3日間行っております。

3つ目の、この週間の中の1月27日ですけれども、この最終日の金曜日につきましては、初倉小学校と北中学校を会場にそれぞれ授業参観の後会食を予定しております。

ただ、初倉小学校においては、教育長からもアドバイスをいただきまして南部学校給食センターの視察を組み込んでおりますので、そのように実施をさせていただきます。

また、別冊で、今日案内をお分けさせていただきました。右肩に初倉小、次のページに北中と書いてあります。11月頃に通知を出しましたもののコピーです。ただ、初倉小のこの通知文につきましては、改めてこれから出そうとしておりますけれども、今申し上げました日程の中の給食センターの視察、10時30分から11時を新たに加えさせていただきました。これについての出欠は特にとりませんが、出席いただける場合は、よろしければ10時30分にお越しいただければと思います。

また、裏面には当日の参加者、それぞれ初倉小学校、北中学校の出席者が記載してあります。また、B委員、よろしく申し上げます。

B委員  
学校給食課長

出席をお願いします。

また、五條委員長、それから秋田委員におかれましても、それぞれ初倉小学校、北中学校で出席ということで御報告いただきました。ありがとうございます。

以上です。

委員長

報告事項を説明していただきました。質問がありましたらお願いします。

C委員

教育総務課に、また調べておいていただきたいんですが、建設の資材を扱う分野で、石膏ボードを処分、解体した石膏の粉を、白線のライン引きの材料に使うかどうかという提案がありますので、また調べていただいて、もし受け入れができると思いますか、少し試してみたいということであれば、また御紹介したいなと思います。

また御検討をお願いいたします。

詳しくは、私のほうへ問い合わせただければ御説明をさせていただきます。

教育総務課長  
C委員

はい。

学校教育課長に、生徒指導のことで、ありがとうございます。学校訪問へ行きますと、先生方と子供たちの距離がより近くなっているなど、近年、本当に思います。ありがたいことです。

不登校の、この2ページ目の資料の人数もはっきりと把握されていますし、それぞれの子供がどういう状況にあるかということ、よく丁寧に見ていただいているのが本当にありがたいなと思います。

いじめが始まって不登校になりやすいというような話もあったり、それから、教員との接触度によっていじめの程度が相関関係があるというような、先ほどの御説明がありましたので、非常に詳しく皆さんがそういうことに対処されているなど、本当にありがたく思います。なお一層こまめな御指導をお願いしたいと思います。

1つ、下校時に小学校などに行く機会がありますので、少し観察をさせてもらおうと、やはり先生方の目の届かないところでは細かなやり取りがあるなどというのが正直な気持ちです。温床といますか、そういったことは、やむを得ないんでしょうがまだまだありますので、また細かい御指導をお願いします。

それから最後に、31ページのキャリア教育優良団体の表彰について、教育委員会、学校教育課を初め、その他御関係の方が背中を押していただいたおかげでこういった表彰を受けることになりまして、本当に、青年部員、それから市内の業者の方、それからもちろん当事者の子供たちの価値づけというんですかね、価値を認めてもらったということを、非常に、この子たちが今感激しているようですので、本当にありがたいと思います。

教育長

17日の表彰式には青年部員が何名かオリンピック青少年センターに出向きますが、本当に勇気の徳をつけていただいたなと思って、感謝しております。皆様にはありがとうございました。

全国で34カ所がこのジュニアエコノミーカレッジをやっているということを聞いています。県下4カ所で、4年の継続的な取り組みをしているというのはそんなにはないのではないかなと思います。

第1回目のときは、確か全国で十何カ所しかなかったのが、この近年は増えてきている傾向で、県下で4カ所というのが、やはり、その活動がこういうふうに地道にやっていると周りに伝わって行って、だんだん増えてきたのではないかなと思います。

本当に、キャリア教育、または地域の教育力として貴重な存在なものですから、今後も長く続けていってほしいと思いますし、また、それを教育委員会としてもサポートしていきたいと思います。

付け加えますと、市長もこの企画を大変高く評価していただいて、必ず販売日とか、それから表彰式には市長自ら出向いてお話をさせていただくこともあるものですから、本当にありがたいことと思っています。

学校教育課長

いじめ問題行動、下校時間等については御指摘のとおりで、今後も注意を払って、注意喚起していきたいと思います。

ジュニアエコノミーカレッジについては、自分が昨年度まで金谷中学にいたときに大澤さんを窓口にしていろいろ交流をしたり、話し合いをさせていただいて、特に中学生の募集については市の校長会の中学校部との話し合いでそうなったという経緯もありまして、多分、市の校長会とコミュニケーションをとっているジュニアエコノミーカレッジというのも、全国でも珍しいのではないかなと思います。

教育長が言いますように、地域の教育力ということにもつながりますし、夢育、地育につながるものとして、非常に私どもとしてもありがたく思っています。ありがとうございました。

C委員

これは教育総務課、学校教育課に関連すると思うんですけども、報告事項ではありませんが、教育の未来を考えるとということで、今、ICTのいろいろな使い方、どういった機材があるかというような展示会とか、御案内が来ていると思います。

メーカーが対象ですので、一步踏み込んで難しいと思いますが、情報の1つとして、御多忙中とは思いますが、そういった会をうまく利用して、ICTをどういうふうに機材を入れたらいいか、どんな教育ができるのかということ、ぜひ情報を仕入れていただきたいと思っています。

近々では、1月14日に浜松でニューエデュケーションエキスポというのが開かれるようでございます。またよろしく願います。

教育総務課長

ありがとうございます。

委員長

他に何かございますか。  
それでは、ないようですので、次に移ります。

委員長

### その他

その他、会議日程についてです。

教育総務課長

次回、1月ですが、少し変更があるようですのでお願いいたします。  
前回の会議のときに、次回、平成29年第1回の会議につきましては、1月25日水曜日午後2時から午後4時を予定していただいていたところですが、諸事情がございまして、これを、急遽で申しわけございませんが午前10時から正午までと変更させていただきたいと考えております。

併せて、次々回ですが、これにつきましては定例の第4木曜日、2月23日木曜日の午後2時から午後4時まで、会場を大津農村環境改善センターの農事研修室を予定したいと考えております。いかがでしょうか。

委員長

第1回の定例会が1月25日水曜日午前10時から正午まで金谷庁舎、それから、2月の定例会は2月23日木曜日午後2時から、会場が大津農村環境改善センターということで、いかがでしょうか。よろしいですか。

では、ただいま申しましたが、第1回定例会が1月25日水曜日午前10時から正午まで金谷庁舎にて、第2回の定例会が2月23日木曜日午後2時から、大津農村環境改善センター山王にて行います。

以上で、本日の定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉 会 午後3時21分